令和7年第5回会津若松市農業委員会 総会議事録

- 1 日時 令和7年5月22日（木）午前9時30分
- 2 場所 会津若松市生涯学習総合センター
- 3 委員 農業委員 19名
農地利用最適化推進委員 18名
- 4 出席した農業委員 19名

1番委員	長谷川 泰道	2番委員	大竹 吉弘	3番委員	古川 正俊
4番委員	春日部 一視	5番委員	荒井 重隆	6番委員	大島 光信
7番委員	庄司 遼	8番委員	二瓶 正貴	9番委員	多田 善信
10番委員	室野井 建一	11番委員	渡部 一夫	12番委員	折笠 康裕
13番委員	佐野 和枝	14番委員	武田 久美子	15番委員	星 俊典
16番委員	渡邊 直也	17番委員	手代木 久司	18番委員	佐々木 隆夫
19番委員	渡部 政美				

出席した農地利用最適化推進委員 15名

1番委員	梶内 徳仁	2番委員	中島 吉郁	3番委員	渡部 義勝
4番委員	長谷川 幸栄			6番委員	田代 新一
7番委員	齋藤 俊紀	8番委員	渡部 清		
10番委員	高橋 一浩	11番委員	島影 盛継		
13番委員	菅井 洋一	14番委員	佐藤 恒男	15番委員	渡部 政治
16番委員	高橋 一美	17番委員	渡部 裕末	18番委員	奈良橋 渉

- 5 欠席した農業委員 0名

欠席した農地利用最適化推進委員 3名

5番委員	山田 千代志	9番委員	平塚 与八	12番委員	本田 武史

- 6 出席した事務局職員

事務局長	二瓶 潔	事務局次長	加藤 高弘	副主幹	星 圭一郎
主任技査	余田 郷太	主事	渡部 由華子		

- 7 出席した執行機関職員（農政部農政課）

主査	長谷川 研人	主事	兼子 唯杜		
----	--------	----	-------	--	--

議長（会長）	<p>只今より、令和7年第5回会津若松市農業委員会総会を開会いたします。本日、出席の農業委員は19名でありまして、定足数に達しております。また、総会会議規則第18条の規定により出席を求めたところ、農地利用最適化推進委員の出席は15名であります。</p> <p>次に、本日の会議日程について申し上げます。</p> <p>日程については、あらかじめ印刷の上、申し上げているとおりであります。ご了承願います。</p> <p>次に、本日の議事録署名委員の指名を行います。</p> <p>署名委員については、総会会議規則第21条第2項の規定により私からご指名したいと思っておりますが、ご異議ございませんか。</p> <p>（異議なし の声あり）</p>
議長（会長）	<p>満場ご異議ないものと認め、ご指名申し上げます。</p> <p>農業委員9番・多田 善信委員、同じく10番・室野井 建一委員、以上2名の方をご指名申し上げます。それでは議事に入ります。</p> <p>はじめに、議案第20号 農地法第3条の規定による許可申請についてを議題とします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
農業委員会事務局	<p>総会資料の2ページをお開きください。</p> <p>議案第20号 農地法第3条の規定による許可申請についてであります。</p> <p>この案件は、農地法第3条第1項の規定による許可申請書を受理したことから、同条同項の規定により、農業委員会の議決を求めるものです。説明は以上です。</p>
議長（会長）	<p>事務局の説明が終わりました。</p> <p>次に、各提出案件について、各班担当委員の調査報告を求めます。</p> <p>まず、南四合・町北班担当委員より1番から3番について報告願います。</p>
（農業委員6番） 大島 光信 委員	<p>農業委員6番大島より、議案第20号の1番から3番について報告いたします。申請内容は、議案書記載のとおりであります。</p> <p>1番から3番の案件は、学校法人への売買による所有権の移転について許可しようとするもので、学校法人がその目的に係る業務の運営に必要な施設の用に供する場合の許可要件のうち、全部効率利用要件と農作業常時従事要件は適用除外となるものです。</p> <p>なお、現地調査は、5月15日午前10時15分から、南四合・町北班委員3名が申請内容について調査をした結果、特段異議無いものと認められましたので報告いたします。</p>
議長（会長）	<p>次に、神指班担当委員より4番と5番について報告願います。</p>
（農業委員3番） 古川 正俊 委員	<p>農業委員3番古川より、議案第20号の4番及び5番について報告いたします。申請内容は、議案書記載のとおりであります。</p> <p>4番と5番の案件は相続財産清算人である司法書士による申請であり、4番は農業者への売買、5番は農業を営む法人への売買による所有権の移転について許可しようとするものです。</p> <p>なお、5番の案件につきましては条件付き許可として欄外の※2のとおり、許可に際し条件を付すものであります。</p> <p>また、5番の案件につきましては町北地域を含むため、現地調査は町北班においても実施しておりますが、より対象面積の大きい神指班よりまとめて報告するものです。</p> <p>現地調査は、5月17日午前10時から、神指班委員2名、また 5月15日午前10時から、町北班委員3名 が申請内容について農地法第3条第2項各号の不許可要件に照らし調査をした結果、特段異議無いものと認められましたので報告いたします。</p>
議長（会長）	<p>次に、門田班担当委員より6番について報告願います。</p>

<p>(農業委員 7 番) 庄司 遼 委員</p>	<p>農業委員 7 番庄司より、議案第 20 号の 6 番について報告いたします。 申請内容は、議案書記載のとおりであります。 6 番の案件は農業者への売買による所有権の移転について許可しようとするものです。 なお、現地調査は、5 月 18 日午前 8 時から、門田班委員 4 名が申請内容について農地法第 3 条第 2 項各号の不許可要件に照らし調査をした結果、特段異議無いものと認められましたので報告いたします。</p>
<p>議長 (会長)</p>	<p>次に、川南班担当委員より 7 番から 15 番について報告願います。</p>
<p>(推進委員 4 番) 長谷川 幸栄 委員</p>	<p>推進委員 4 番長谷川より、議案第 20 号の 7 番から 15 番について報告いたします。 申請内容は、議案書記載のとおりであります。 7 番から 14 番の案件は農業者への賃借権の設定について許可しようとするものです。 15 番の案件は新規就農者への賃借権の設定について許可しようとするものです。 また、10 番と 14 番の案件につきましては館ノ内地域を含むため、現地調査は館ノ内班においても実施しておりますが、より対象面積の大きい川南班よりまとめて報告するものです。 現地調査は、5 月 15 日午後 2 時から、川南班委員 3 名、また 5 月 15 日午後 2 時から、館ノ内班委員 2 名が申請内容について農地法第 3 条第 2 項各号の不許可要件に照らし調査をした結果、特段異議無いものと認められましたので報告いたします。</p>
<p>議長 (会長)</p>	<p>最後に、堂島班担当委員より 16 番と 17 番について報告願います。</p>
<p>(農業委員 1 番) 長谷川 泰道 委員</p>	<p>農業委員 1 番長谷川より、議案第 20 号の 16 番と 17 番について報告いたします。 申請内容は、議案書記載のとおりであります。 16 番と 17 番の案件は、農業者への売買による所有権の移転について許可しようとするものです。 なお、現地調査は、5 月 17 日午後 4 時から、堂島班委員 3 名が申請内容について農地法第 3 条第 2 項各号の不許可要件に照らし調査をした結果、特段異議無いものと認められましたので報告いたします。</p>
<p>議長 (会長)</p>	<p>各班担当委員からの調査報告が終わりました。 本件について、ご質問等ございませんか。 (なし の声あり)</p>
<p>議長 (会長)</p>	<p>それではお諮りいたします。議案第 20 号 農地法第 3 条の規定による許可申請については、これを原案のとおり、許可と決することにご異議ございませんか。 (異議なし の声あり)</p>
<p>議長 (会長)</p>	<p>満場ご異議ないものと認めます。 よって、議案第 20 号 農地法第 3 条の規定による許可申請については、許可するものと決せられました。 次に、議案第 21 号 農地法第 4 条の規定による許可申請について を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
<p>農業委員会事務局</p>	<p>総会資料の 34 ページをお開きください。 議案第 21 号 農地法第 4 条の規定による許可申請について であります。 この案件は、農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請書を受理したことから、同条同項の規定により、農業委員会の議決を求めるものです。説明は以上です。</p>

<p>議長（会長）</p> <p>（農業委員 4 番） 春日部 一視 委員</p>	<p>事務局の説明が終わりました。 次に、提出案件について、高野班担当委員の調査報告を求めます。</p> <p>農業委員 4 番春日部より、議案 21 号の 1 番について報告いたします。 申請内容は、議案書記載のとおりであります。 この案件につきましては、「カーポート」の整備を計画するものです。 農地区分は、第 3 種農地の「宅地進行化区域内農地」に該当することから、許可可能なものであります。 現地調査につきましては、5 月 19 日午前 9 時から、農地部 3 名、高野班委員 3 名、事務局 1 名の計 7 名で実施した経過にあり、農振法・都市計画法は手続き不要、土地改良区は協議済みで、申請目的実現の確実性など、許可要件の一般基準に照らし特段異議ないものと認められました。 報告は以上です。</p>
<p>議長（会長）</p> <p>（農地部長） 折笠 康裕 委員</p>	<p>また、本件につきましては、農地部との合同調査となっておりますので、農地部長の調査報告をお願いします。</p> <p>高野班担当委員及び農地部長からの調査報告が終わりました。 本件について、ご質問等ございませんか。 （なし の声あり）</p>
<p>議長（会長）</p>	<p>それではお諮りいたします。議案第 21 号 農地法第 4 条の規定による許可申請については、これを原案のとおり、許可と決することにご異議ございませんか。 （異議なし の声あり）</p>
<p>議長（会長）</p>	<p>満場ご異議ないものと認めます。 よって、議案第 21 号 農地法第 4 条の規定による許可申請については、許可するものと決せられました。</p>
<p>議長（会長）</p>	<p>次に、議案第 22 号 農用地利用集積等促進計画（案）に関する意見について を議題といたします。 はじめに、事務局及び農政部農政課の説明を求めます。</p>
<p>農業委員会事務局</p>	<p>総会資料の 36 ページをお開きください。 議案第 22 号 農用地利用集積等促進計画（案）に関する意見について がありますが、農地中間管理事業の推進に関する法律第 19 条第 3 項において、「市町村が農用地利用集積等促進計画（案）を定めようとするときは、当該市町村の長は農業委員会に意見を聴くものとする」と規定されており、令和 7 年 5 月 2 日付け、7 農政第 175 号にて会津若松市長より意見を求められております。 詳細につきましては、農政部農政課の担当者よりご説明申し上げます。</p>
<p>農政部農政課</p>	<p>日頃より、農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様には、本市農政事業にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。 議案第 22 号農用地利用促進計画（案）について、農地中間管理事業の推進に関する法律第 19 条第 3 項の規定に基づき、農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様にご審議いただきます。 5 月総会の案件は、農地中間管理権の新規設定が 38 件、特定農作業受委託の契約が 42 件となり、対象となる地域計画のエリアは湊地区、高野地区、神指地区、川南地区です。 37 ページをご覧ください。農地中間管理権の新規設定となります。 件数につきましては、湊地区 33 件、高野地区 1 件、神指地区 2 件、川南地区 2 件になります。 なお、湊町西田面地区につきましては、地域全体で中間管理機構を活用した集積に取り組んでおり、既存の契約が満期を迎えることから、新たに中間</p>

	<p>管理権を設定するものです。 続きまして、57 ページをご覧ください。農地中間管理機構を介した特定農業受委託となります。 湊町西田面地区及び崎川地区においては、例年農地中間管理機構を介した特定農業受委託契約により集落営農組織が転作作物を栽培しており、件数につきましては、西田面地区が24件、崎川地区が18件です。 詳細な内容は、議案書記載のとおりであります。 以上で説明を終わらせていただきます。</p>
議長（会長）	<p>事務局及び農政部農政課の説明が終わりました。 本件について、ご質問等ございませんか。 （なし の声あり）</p>
議長（会長）	<p>それではお諮りいたします。議案第22号 農用地利用集積等促進計画（案）に関する意見については、貸与相手方に関する要件を満たしていることを確認の上、「意見なし」と回答することにご異議ございませんか。 （異議なし の声あり）</p>
議長（会長）	<p>満場ご異議ないものと認めます。 よって、議案第22号 農用地利用集積等促進計画（案）に関する意見については、異議のない旨を回答することといたします。 なお、先月の全員協議会における議論を踏まえ、本総会終了後、改めて農地中間管理事業に関する説明の時間を設けておりますので、よろしく申し上げます。</p>
議長（会長）	<p>次に報告に移ります。 報告第13号 農地法第3条の3の規定による届出の受理について、 報告第14号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出の受理について、 報告第15号 農地の地目変更登記に係る照会への対応について、 報告第16号 各種証明に係る交付事務について、 事務局より報告願います。</p>
農業委員会事務局	<p>総会資料の68 ページをお開きください。 報告第13号 農地法第3条の3の規定による届出の受理について、ご報告いたします。 届出の詳細は、議案書に記載のとおりであります。 これらの13案件につきましては、すべて相続により権利を取得したものであり、届出内容について審査した結果、受理相当と認められましたので、市農業委員会処務規則第7条第1項により事務局長が専決処分し、同条第2項により報告するものであります。 次に、総会資料の70 ページをお開きください。 報告第14号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出の受理について、ご報告いたします。 届出の詳細は、議案書に記載のとおりであります。 これらの4案件につきましては、書類審査の結果、受理相当と認められましたので、市農業委員会処務規則第7条第1項により事務局長が専決処分し、同条第2項により報告するものであります。 なお、都市計画法上の留意事項といたしまして、備考欄のとおり意見が付されております。 次に、総会資料の76 ページをお開きください。 報告第15号 農地の地目変更登記に係る照会への対応について、ご報告いたします。 詳細につきましては議案書に記載のとおりであり、1番につきましては「現況地目が非農地」であると確認できたこと、また、2番につきましては、「農地」であり違反転用では無いことから、市農業委員会処務規則第7条第1項により事務局長が専決処分し回答書を送付したところであり、同条</p>

議長（会長）	<p>第2項の定めにより報告するものであります。 次に、総会資料の77ページをお開きください。 報告第16号、各種証明に係る交付事務についてであります。 詳細につきましては、議案書に記載のとおりであります。 この案件につきましては、福島県現況確認証明書等交付事務取扱要領の規定に基づき、農地の地目変更に係る登記手続等のため証明書を交付するものであり、事実と相違ないことを確認できたことから、市農業委員会処務規則第7条第1項により事務局長が専決処分し証明書の交付を行い、同条第2項により報告するものであります。報告は以上です。</p> <p>報告でございます。ご了承願います。 以上をもって、本日の会議日程は全部終了いたしましたので、これにて閉会といたします。 （午前9時50分閉会を宣言する）</p>
--------	--

この議事録は、事実と相違ないことを認め、署名する。

令和7年5月23日

会津若松市農業委員会 会長	渡 部 政 美
農業委員 9 番	多 田 善 信
農業委員 10 番	室野井 建 一